児童虐待をなくすために

鈴木 てるみ 議員

問　児童虐待防止のために、市はどのような対策をとっているか。

答　本市でも早急に解決すべき重要な課題となっている。現在「家庭児童相談室」を設置し、相談員による育児相談・子育て情報の提供など児童虐待防止に努めている。

問　オブザーバーに弁護士を付けること、SNSを使い相談しやすい態勢を整えることなどの取組が必要ではないか。

答　子どもの命を第一に考え、問題解決に向け検討していく。

行政手続きの簡素化を

問　死亡時の行政手続きは、複数の部署にまたがる。市民の負担を減らすべく、大分県別府市の「お悔やみコーナー」を参考にしてはどうか。

答　参考にすべき取組であり調査・研究していく。

その他の質問

・市民との協働による公共施設の維持管理について

・発達障がい児支援について

詳しくはこちらで

奨学資金貸付事業の充実を

前島 広紀 議員

問　奨学資金貸付事業の充実に向けて、取組はどうか。

答　学習意欲が旺盛でありながら、就学困難と認められる高校生・大学生等を対象に奨学資金貸付事業を実施している。平成30年度から、貸付区分や金額を国の無利子奨学資金貸付制度と同一内容に変更し、制度の充実を図った。さらに、今回、大学入試等の受験前に進学後の学費支弁の見通しを立てることが可能となるよう、「内定制度」を導入した。また、市内への定住・就労を条件として奨学金返還を免除する制度もある。

弁護士採用の計画は

問　本市の自治体法務の取組はどうか。

答　住民の権利意識の高まりや情報公開制度、行政不服審査制度の浸透に加え、行政活動が訴訟にまで発展するケースも増えている。本年4月から弁護士を任期付職員として採用し、法的課題に対応する。

その他の質問

・地区自治公民館活動の活性化について

詳しくはこちらで

デマンド交通地域の拡大を

有村 隆志 議員

問　自動車運転免許証の自主返納者が、今後は増えると予想される。交通弱者等への交通支援のために、デマンド交通の対象地域を増やす考えはないか。

答　本市では、交通空白地域や交通不便地域の交通弱者等の移動手段を、ふれあいバスの運行と市内4地区でデマンド交通の運行を行っている。デマンド交通は、ふれあいバス運行と比較して費用対効果が高いこと、タクシー事業者の資格、人的余力があることなどの条件を満たした場合に、地域の方々と協議を行いながら導入を進めており、本年も霧島地区の一部地域において、ふれあいバスから移行予定である。

その他の質問

・来庁者の駐車場の整備について

・市内施設の利用による域内交流の拡大について

詳しくはこちらで

市長就任1年経過について

池田 綱雄 議員

問　地元県議、知事、地元国会議員と市政等について、相談の回数とどのように連携をとっているか。

答　国や県などとの連携が必要不可欠な課題も多く、地元国会議員や県議、知事のほか県職員の方々との連携した対応が重要と考えている。知事や県議の皆様とは各種会合等や電話で相談を行っており、国会議員とは上京時や帰省の際や秘書を通じて情報交換を行っている。

定年退職者について

問　3月で定年を迎える職員は男性、女性それぞれ何人で、そのうち再任用者は何人か。また、定年以外の退職者は何人か。また、現在の職員数と臨時職員は何人か。

答　3月での定年退職者は男性17人、女性8人の計25人。そのうち再任用職員の採用内定者は男性11人、女性5人の計16人。定年以外の退職者は男性2人、女性4人の計6人。また、現在の職員数は1100人で、臨時職員は675人である。

詳しくはこちらで

その議案・陳情に 私は賛成 私は反対

平成31年 第1回霧島市議会定例会　　賛否が分かれた案件を議員ごとに掲載しています。

議案番号		件名 ＼ 氏名	1 山口 仁美	2 山田 龍治	3 松枝 正浩	4 久保 史睦	5 川窪 幸治	6 宮田 竜二	7 愛甲 信雄	8 鈴木てるみ	9 徳田 修和	10 平原 志保	11 阿多 己清	12 木野田 誠	13 前島 広紀	14 有村 隆志	15	16 仮屋 国治	17 松元 深	18 池田 綱雄	19 厚地 覺	20 新橋 実	21 植山 利博	22 池田 守	23 下深迫孝二	24 蔵原 勇	25 前川原正人	26 宮内 博	○(賛成)	●(反対)	−(欠席)	−(棄権)	議決結果
議案	3	霧島市長等の給与等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	●	●	22	2	0	0	可決
議案	10	霧島市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	●	●	22	2	0	0	可決
議案	31	平成30年度霧島市一般会計補正予算（第7号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	●	●	22	2	0	0	可決
議案	5	霧島市国民健康保険税条例の一部改正について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		●	○	○	○	○	○	○		●	●	●	19	5	0	0	可決
議案	21	平成31年度霧島市一般会計予算について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	●	●	21	3	0	0	可決
議案	22	平成31年度霧島市国民健康保険特別会計予算について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		●	○	○	○	○	○	○		○	●	●	20	4	0	0	可決
議案	23	平成31年度霧島市後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	●	●	22	2	0	0	可決
議案	24	平成31年度霧島市介護保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	●	●	22	2	0	0	可決
議案	27	平成31年度霧島市水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	●	●	22	2	0	0	可決
議案	28	平成31年度霧島市工業用水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	●	●	22	2	0	0	可決
議案	30	平成31年度霧島市下水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	●	●	22	2	0	0	可決
陳情	2	霧島市の国保税引き上げの中止を求める陳情書	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		○	●	●	●	●	●	●		●	○	○	4	20	0	0	不採択

※議長職は表決に参加しない

※議会だより第53号で、久保議員の名前に誤りがありました。お詫びいたします。

陳情審査報告

陳情書2件について、本会議での審議結果を掲載しています。
審議された結果は、提出者へ通知いたします。

陳情第1号	霧島田口扇山2704-1他へのメガソーラー建設反対を求める陳情書（H31.2.6受理）	霧島虎ケ尾岡メガソーラー建設反対協議会 代表　中村　満雄	採択
	霧島田口扇山2704-1他へのメガソーラー建設反対を求める。		

陳情第2号	霧島市の国保税引き上げの中止を求める陳情書（H31.2.18受理）	霧島市社会保障推進協議会 会長　原口　兼明	不採択
	2019年度　霧島市の国民健康保険税の引き上げ計画を中止すること。		